営農レポート

平成30年8月2日

Niigata

発行: JA/JA全農にいがた

1. 営農用・家庭用灯油の配送予約を受付中!

ただ今JAのガソリンスタンド・燃料センターでは、営農用・家庭用灯油の配送予約を受付けしております。

米の乾燥機用灯油や、冬の家庭用暖房灯油など、使用直前に注文しても希望日に配達してもらえない場合や、ご自宅のホームタンクも古くなっていて交換が必要となる場合もありますので、お早目の準備をお願いします。

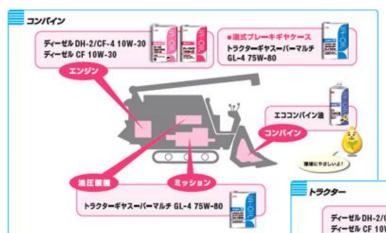
詳しくはお近くのJAのガソリンスタンドや燃料センターまでお問い合わせください。

2. 農業機械(コンバイン・トラクターなど)には JA-OIL を!

収穫の時期を迎えようとしていますが、コンバインやトラクターの準備はお済でしょうか?農業機械は、使用条件が過酷で機械に大きな負荷が長時間かかり、オイルが劣化しやすくなっています。

機械を1年でも長く使用していただくために、オイルの定期的な点検と交換が大切です。

JAのガソリンスタンドや農機センターでは、どの農機具メーカーにも使用できる JA-OILをご用意しておりますので、お気軽にお声かけください。





※オイルの交換時期は、各機械・機具の取扱 説明書を参照ください。

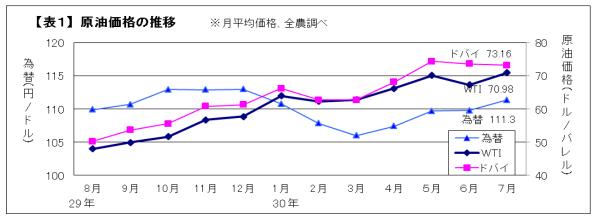
※コンバイン・トラクターのほか、耕うん機・ティラー・田植機向けもご用意しています。



≪ 石油情勢≫

1. 国際情勢

原油価格は、OPEC加盟国の協調減産や中東情勢不安等から上昇が続いてきております。また、原油の需要は中国や米国等では底堅く堅調に推移すると見込まれます。 このため、原油価格は当面現状の水準で推移すると思われます。

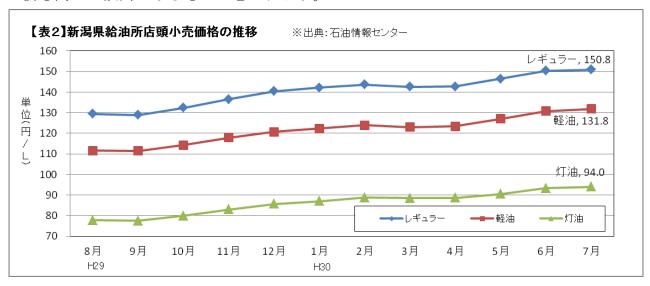


<用語の解説>

- ●WTI…米国産原油で世界の原油市況の指標。 ●ドバイ…ドバイ産原油でアジアの原油価格の指標。
- ●バレル…原油や石油製品の国際的な計量単位。1 バレルは約 159 リットル。

2. 国内情勢

29年4月にJXTGエネルギー(エネオス:販売シェア50%)が誕生したことにより元売の価格支配力が強まり、店頭小売価格はやや高めに推移しています。また、出光興産と昭和シェルの経営統合が合意され、31年4月に新会社(販売シェア30%)が設立されることとなりました。国内のガソリン需要は、エコカーの普及等により毎年約2%ずつ減少する見込みとなっていますが、元売の巨大化により、店頭小売価格は今後も高めの傾向となるものと思われます。



(JA全農にいがた 石油事業部)

※掲載内容の無断使用・転載を禁じます。